

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	緊急時、入居者を避難誘導する際に、居室を確認する時、扉を閉めて誘導完了とするだけでなく、誘導が済んでいるのか、まだであるのかが目視でわかるようにした方が、誘導をスムーズに行うことができるのではないか。	緊急時、隣接する介護老人保健施設の方が避難誘導へ来られた際も、混乱なく避難誘導でき、入居者の逃げ遅れがないよう対策する。	各入居者の居室前に、ADLや移動に関する情報の掲示と共に、避難時の避難完了の有無が把握できるようなプレートを準備し、緊急時に備える。	6か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。